



広報

しゃこたん

令和8年

10月号

No.778



9月30日・積丹町誕生70年！

みんなで育む、新しい未来

＝ びくに・みなと保育所交流会（9月16日・びくに保育所）＝

主な
内容

- 一町の子ども子育て支援対策拡充ー 0～2歳児「保育料」無償化
- 積丹町敬老会
- 【地域づくり・まちづくり】町内事業者・有志のイベント
- 令和8年第3回議会定例会

令和8年は
町制施行70周年



ソーラン坊や

令和8年9月
スタ

―町の子ども子育て支援対策拡充―

0～2歳児（給食費を除く）「保育料」無償化

0歳～2歳児の保護者の経済的負担軽減のため、世帯の町民税所得割課税階層区分にかかわらず、給食費を除く保育料を令和8年9月分から無償とします。

保育料の保護者負担の現状

8月までの町立保育所の0歳～2歳児の保育料は、給食費（主食・副食・間食）を含めて国の定める基準額を上限に、保護者の所得割課税額に応じた階層区分により保護者に負担いただいてきました。（表1・2参照）

また、3歳以上児は、令和元年10月から国が給食費を除く保育料を無償としたため、給食費のみを保護者に負担いただいています。

なお、0歳児～2歳児の本町の保育料（給食費を含む）は、国の基準より、月額1,900円～48,300円軽減。3歳以上児の給食費は、令和8年度

国の公定価格月額5,100円に対し、令和元年10月当時の4,500円に据置きし、保護者の負担軽減を図ってきました。（表1・2参照）

国では、令和元年10月から、3歳以上児の保育料を無償化しましたが、食事に係る費用（給食費）については、家庭でもかかる経費であることから、保護者負担として徴収。

国の保育料軽減政策の動き

0～2歳児については、住民税非課税世帯のみ給食費を含む保育料を無償化し、他の世帯は給食費を含めて無償化されていません。

「学校給食」と「保育所給食」の違い

国では、学校給食は、児童生徒が食に関する知識の習得と適切な判断力を養う義務教育活動

の一環と位置づけています。

一方、保育所の給食は、幼児期からの正しい食事のとり方や望ましい食習慣の定着と子どもの食べる機能や味覚などの発達を促すことを目的としています。従って、国は、義務教育の一環としての学校給食費は、令和8年4月から小学校のみ国の負担として無償化しましたが、保育所等への通所通園は、保護者の義務とされていないため、令和元年から3歳以上児の保育料のみを国の負担、給食費は、保護者の負担としています。

給食費を除く「保育料」を無償化する町条例を制定

町では、これまで後志管内の動向や町議会、子ども・子育て審議会や町独自の保護者負担軽減対策について議論を重ねてきた結果、国の0～2歳児保育料無償化政策が実現するまでの間、びくに保育所とみなと保育所の給食費・間食費を除く保育料を無償とする「積丹町教育・保育給付に係る利用者負担額の特例に関する条例」及び「へき

地保育所保育料の額の特例に関する条例」を7月24日招集の第4回臨時議会で制定しました。

財政への影響縮減対策

令和8年度下期（9月分）以降の0～2歳児の保育料7ヶ月分の減収影響額は約798千円と見込まれますが、ふるさと納税寄附金など今年度の「町の予算全体」の中での財源捻出を図



▲ある日の保育所給食



▲給食の様子（びくに保育所）

ることになっています。

安心安全な給食への努力

給食費の負担にご理解を

保育所の給食は、楽しい

食事から情緒の安定を図る

ことや望ましい食習慣を体

得し、健全な生活の基本を

育むための大切な役割があ

ります。引き続き、幼児期

に必要な栄養バランスのと

れた献立や食育の観点に配

慮した食事の提供に努めま

す。

なお、給食費は、これま

でどおり保護者の皆さまに

負担いただきますが、**保育**

所職員も副食代として、賄

材料費の実績から児童単価

の20%増しの単価とし、令

和8年度では、1食当たり

340円（月額6,800

円）を徴収しています。

びくに保育所運営費の状況（令和7年度決算）

（単位：千円）

歳出	人件費	需用費					報償費・役務費・委託料・備品購入費ほか	合計
		消耗品費	燃料費	光熱水費	修繕費	賄材料費		
	57,315	879	1,695	1,216	1,305	2,668	2,124	67,202

歳入	道補助金	保育料等			一般財源（国の地方消費税交付金の一部を含む）	合計
		職員給食費	給食費他	保育料		
	407	996	834	※ 776	64,189	67,202

※ 0～2歳児保育料



776千円増

歳入	道補助金	特定財源		一般財源（国の地方消費税交付金の一部を含む）	合計
		職員給食費	給食費他		
	407	996	834	64,965	67,202

（注1）千円未満四捨五入しているため、決算額とは合致しない。（注2）一般財源には、国からの地方消費税交付金収入の一部を充てています。

町独自の「保護者負担」の軽減 =令和8年9月分から適用=

びくに保育所は、0歳～2歳児の第1、2階層の世帯の保育料の免除は継続し、第3階層以上の世帯は、所得割課税額に関係なく一律に保育料は無償。給食費（主食・副食・間食）7,500円のみを徴収します。

みなと保育所は、入所中の2歳児の第3階層の世帯は保育料は無償。3歳以上児を含む間食費600円のみを徴収します。

●びくに保育所（表1）

0～2歳児					3歳以上児			
令和8年8月分まで					9月分以降			
階層区分	所得割課税額	保育料（給食・間食含む）			階層区分	所得割課税額	保育料	給食費（副食費）
		標準時間	短時間	標準・短時間				
第1階層	生活保護世帯	0 (0)	0 (0)	0 (0)	第1階層	生活保護世帯	無償	0
第2階層	町民税非課税	0 (0)	0 (0)	0 (0)	第2階層	町民税非課税		0
第3階層	48,600円未満	17,600 (19,500)	17,300 (19,300)	7,500 (19,500)	第3階層	57,700円未満		0
第4階層	97,000円未満	24,000 (30,000)	23,590 (29,600)	7,500 (44,500)	第4階層	57,700円以上		4,500 (5,100)
第5階層	169,000円未満	31,200 (44,500)	30,660 (43,900)	7,500 (44,500)		-	-	-
第6階層	301,000円未満	42,700 (61,000)	41,970 (60,100)	7,500 (61,000)		-	-	-
第7階層	301,100円以上	56,000 (-)	55,040 (-)	7,500 (-)		-	-	-
※表内（ ）は、国の定める保育料基準額					※表内（ ）は、国の定める副食費のR8公定価格			
※保育料に含む給食費R8公定価格・約8,500円					※副食費R8公定価格・5,100円			

●みなと保育所（表2）

2歳児				3歳以上児			
令和8年8月分まで				9月分以降			
階層区分	所得割課税額	保育料（間食費含む）		階層区分	所得割課税額	保育料	間食費
第1階層	生活保護世帯	0	0	第1階層	生活保護世帯	無償	0
第2階層	町民税非課税	0	0	第2階層	町民税非課税		0
第3階層	町民税所得割課税世帯	9,000	600	第3階層	57,700円未満		0
※保育料に間食費を含む				第4階層	57,700円以上		600

積丹町敬老会

～ 507 名の長寿を祝福～

高齢者の方々の長寿と健康を祝う「積丹町敬老会」（鎌田淳史実行委員長）が9月18日、町総合文化センターで華やかに開催されました。

今年の敬老対象者は、**昭和26年9月30日以前に生まれた75歳以上の方々**で町全体で507名の対象者のうち80名が当日出席しました。

今年88歳の米寿を迎えられた18名のうち、出席者・湯谷武子さん（美国町）と中村トラノさん（美国町）の2名に松井町長から祝品が贈られ、長寿の節目を祝いました。

祝宴では、びくに保育所の園児による歌と遊戯、婦人会の方々やB & G歌声サークルなど敬老者自身による歌や舞踊も披露され、会場に拍手や歓声が響きわたりました。

今年は、積丹にゆかりのある演歌歌手・しゃこたん哲（佐藤哲夫）さんの歌唱もあり、参加者は友人とのつかの間の歓談と交流を楽しみ、またの再会を約束していました。

出席者の最長寿者は、97歳の久世文子さん（美国町）でした。

皆さんの末永いご長寿とご健康をお祈りします。

「米寿」を迎えた出席者2名



▲湯谷 武子さん
（美国町）



▲中村 トラノさん
（美国町）



⑥

- ①びくに保育所
「大きな栗の木の下で」
- ②敬老会・歓談の様子
- ③B&G 歌声サークル・合唱
- ④水野勝平さん
歌「沖縄民謡」
- ⑤佐々木イフ子さん
歌「じょんがら女節」
- ⑥しゃこたん哲さん
「積丹親子船」
- ⑦荻野直枝さん
歌「浪速恋しぐれ」

※しゃこたん哲さんとデュエット披露



⑦

地域・町を
盛り上げる！

地域づくり・まちづくり 大人も子どもも一緒に楽しむ 町内事業者・有志のイベント

今年も「シャクコタン・夏の場所」積丹町へ多くの来訪者が集う夏。
地域が誇る生業・文化・伝統を大切に想い、守りつなぐと地域住民が主体
となり盛り上がりをもてた地域づくり活動を紹介します。

5年連続5回目の開催

「祭の音2026」

令和4年4月に民営開業した㈱S
HAKOTAN GO（五十嵐慎一
郎代表取締役）は、「積丹を盛り上
げたい！」と営業1年目より実行委
員会を立ち上げ、岬の湯しゃこたん
前駐車場にやぐらを建てて開催して
きた「祭の音」。

主催団体の積丹町祭の音実行委員
会（佐藤哲夫委員長）は、岬の湯しゃ
こたん前駐車場で7月20日～8月22
日の1カ月間にわたる開催に挑戦。

初日7月20日の開幕祭では、町外
からYOSAKOIチームの演舞、
多彩なジャンルのアーティストのパ
フォーマンスが会場を

盛り上げたほか、会場
中央に設置したやぐら
を囲むようにキッチン
カーや屋台が出店し、
地域住民と観光客が一
緒に楽しむ場となりま
した。

ソーラン節発祥の地
をPRしたいと実行委
員会から依頼を受け、
5年連続で披露する積



丹町鯉場音頭保存会と地域住民から
愛される積丹町商工会女性部の皆さ
んがつくる「浜鍋」を目当てに遠く
から足を運ぶ方が5年間で増えた印
象です。

他にも、第1回から恒例の「シャ
コタン音頭」は、町内に浸透し、
年々踊れる人が増えていきます。

開幕祭後も週末には、アーティスト
トプロデュースの催しや、道内外で
活躍する新人アーティストを招くな
ど趣向を凝らした企画で、イベント
を盛り上げました。

ほかにも、町内外事業者の屋台出
店で1カ月にぎわいました。

また、イベント期間中には、㈱S

HAKOTAN G
O所属の町地域おこ
し協力隊として3年
間の任期を5月満了
し、現在同社で取締
役兼支配人を務める
窪田伶人さんが起業
したbaobao合
同会社所属のイン
ターン美術大生・
萩原涼加さんは、美
国中学校協力のもと

美術の授業で小型ボートを
ペイント。

舟は、岬の湯しゃこたん
がある野塚町内で民家に置
かれていたものを萩原さん
が持ち主と直接交渉し、譲
り受けました。大学・大学
院で地域資源（モノ）とヒ
トを組み合わせた活動に精
力的に取り組んできた萩原さん
と同社から美国中学校へ「美術
の一環で、地域資源を生かした
取り組みをさせほしい」と相談
し、今回実現。7月上旬、7名
の有志生徒を中心にデザインし
た図案をガイドに、同月22日に
全学年が1限ごとに引き継いで
舟をペイント。萩原さんは色の
作成等技術サポートを担当し、
生徒たちのアイデア主導で生
まれ変わった舟の外装は、海を
連想するデザイン。内装は、実
際に海の生き物があるかのよう
な生き生きとしたイラスト
と波紋のイラストで清
涼感あふれる舟になりました。

舟は完成後、「祭の音
2026」最終週の平日
に岬の湯しゃこたん中庭
「夕日テラス」でヨーヨー

▼美国中学生と萩原さん
が改装した磯舟



▲ baobao 合同会社
インターンの
萩原涼加さん
＝写真右＝

釣りの船として活躍しました。

8月22日、最終日の夜には
ファイナレを飾る花火が今年も
野塚の夜空を彩りました。

来年はどんな企画で楽しませ
てくれるのか、来年の夏を楽し
みに待ちましょう！



令和8年 第3回町議会定例会

議会ニュース



令和8年第3回町議会定例会が9月15日に招集され、報告3件、議案13件、請願1件が審議され、9月25日に閉会しました。

そのあらましについてお知らせします。

行政報告

役場行政組織等の見直し案検討中

現行の行政組織は、未曾有の財政健全化対策の確実な実行を目指した方針のもとで、平成16年9月に部制を廃止。平成17年4月に保健衛生課を住民福祉課へ編入、平成20年10月には農林課と水産課を農林水産課に統合し、17年余が経過しました。

この間、社会経済情勢が大きく変化の中で、全国の地方自治体では人口減少・少子高齢化

時代における持続可能な行財政運営を基本として、多様化・高度化する行政需要の増加への適切な対応が求められています。

本町の人口規模や財政規模等を踏まえた諸施策の横断的な連携強化を一層進めるとともに、活力ある組織を目指した課等の新設統合と職制・給与体系等行政組織機構の見直しについての庁内検討作業を行っています。

脱炭素社会へ積丹町の貢献

ペットボトルキャップリサイクル町民運動

政府の「2050年（令和32年）にCO₂の排出量をゼロにする脱炭素化社会の実現」に呼応する本町の自治体宣言（北海道ゼロカーボンシティ宣言）は、3月12日招集の第1回定例会での行政執行方針に基づき、環境省が、3月31日現在、全国1,207番目の宣言表明自治体として環境省ホームページに登録掲載しました。

本町の取組は、「子どもから高齢者まで町民・職場・行政が身近に協働して取り組む『ペットボトルキャップリサイクル運動』を、町制施行70年を機に新

たな町民運動」として展開し、その定着を目指すものです。

今年度は、6月から環境省と民間企業へ担当職員を派遣して関連情報の収集や本町への支援要請活動を実施しているほか、今後、リサイクル先進企業（東京都足立区）と環境省北海道環境局を招いての町民学習会の開催や、回収ボックスの町内配置計画の具体化など、町民の新たなペットボトルキャップ回収運動の開始に向けた準備を進めています。

北海道の「副首都」制度に関する情報

7月25日閉会した第221回特別国会で成立した「国家社会機能継続性確保施策及び副首都の整備に係る施策の推進に関する法律」が7月31日公布されました。

同法では、東京圏での大規模災害時等に首都中枢機能を代替するとともに、経済圏域の中核として日本全体の成長をけん引する「副首都」が初めて制度化されました。「副首都」は、我が国が東京一極集中から脱却し、特色ある複数の道府県地域

が、持続的な成長・発展を支える、多極分散型経済圏の形成の中核となる機能を担うものとして、内閣総理大臣が指定した道府県とするとしています。

9月3日開催の北海道町村会理事会において、中村昌彦北海道総合政策部長から、10月末までに見込まれる同法の施行と、副首都の指定要件等を定める政令の公布に向けて、北海道と札幌市が協働して北海道の立地や役割の優位性を生かした「副首都の指定」を目指す運動を展開することについて、全道179市町村の理解と協力を求める旨の説明と要請がありました。

総務課関係

原子力発電施設等立地地域振興特別措置法指定

北海道知事から8月19日付けで、原子力発電施設等立地地域の振興に関する特別措置法に基づき、内閣総理大臣から新たに後志管内9町村（積丹町・古平町・余市町・仁木町・赤井川村・倶知安町・ニセコ町・蘭越町・寿都町）が追加指定された旨の通知がありました。



今後、同法に基づく防災インフラ等地域振興支援措置の活用
に努めます。

北海道原子力防災総合訓練

11月上旬に北海道主催の同訓練が予定されており、泊村及び共和町のPAZ5km圏2町村及び岩内町などのUPZ30km圏町村での住民避難訓練等が計画されています。

本町では、災害対策本部運営訓練等への参加のほか、道の要請による独自訓練計画について協議しています。

また、国及び北海道は、原子力災害対策特別措置法に基づき内閣総理大臣が指揮する原子力総合防災訓練の同時実施を検討中です。

企画課関係

中央バス積丹線の減便

12月冬ダイヤ改正

8月26日、北海道中央バス株式会社営業所長から本年12月の冬ダイヤ改定で運行便の減便（平日往復計5便、土日祝往復計4便）を実施する旨の通知がありました。

今回の減便により、バスの運行空白時間帯が拡大し、沿線町の通院、通学、買い物等の日常生活や観光面に大きな影響が懸念されることから、同社と運行時間帯の変更について調整を急いでいます。

次期総合計画策定作業の状況

現在、策定作業を進めているところですが、高市内閣の初となる「骨太の方針2026」が7月21日閣議決定され、重要な政策転換軸の一つとして、「強い経済」の実現に力点を置いた「日本成長戦略」と地方からの成長を促す「地域未来戦略」がそれぞれ同日閣議決定されました。

その方針を踏まえた地方自治

体の長期基本構想等の自主的な見直しなどへの対応が求められていますので、それら国及び道の具体の動向を注視し、本町の次期総合計画と次期町総合戦略の2つのまちづくり長期構想との整合性の確保を図るべく、策定作業を進めています。

町制施行70周年記念事業

10月31日、総合文化センターを会場に、積丹町出身の造形家「竹谷隆之氏」をお迎えし70周年記念講演会を開催予定です。

また、11月14日・15日の2日間、東京都北区JR赤羽駅前を会場に、本町にゆかりのある同区在住の積丹町応援団企業との連携協力をいただき、首都圏での積丹町PRの活動機会として、積丹町物産展を予定し準備を進めています。

庁舎エアコンの整備着手

役場庁舎内の空調設備整備に向けた実施設計業務が完了しましたので、職員の執務環境の改善に資するため、同設備工事に係る所要の経費についての補正

予算案を本定例会に提出しました。

後志広域連合の動向

8月5日、第1回後志広域連合会議が開催され、第1回後志広域連合議会臨時会付議案件などについての協議が行われました。同臨時会は同月25日招集され、提出された令和8年度一般会計補正予算及び介護保険事業特別会計補正予算など議案6件が原案どおり可決されました。

ふるさと納税寄附金の状況

ふるさと納税寄附金及び企業版ふるさと納税寄附金の状況については、「ふるさと納税寄附金の状況」とおりです。

地域おこし協力隊の状況

9月1日現在、8事業所12名の地域おこし協力隊が配置され、活動中です。今年度、新たに同隊受入事業所として決定した5事業所では、各事業所において採用隊員の人選作業中です。

議会ニュース

また、追加募集の同隊受入事業所は、2事業者から応募があり現在選定作業中です。
「インターン協力隊」は、インターン受入事業所として決定した8事業所のうち、5事業所5名の採用を決定し活動中です。

国保診療所関係

外来患者数等の状況

8月末現在の外来患者数等の状況は、「町関係施設等の運営状況」とおりのです。

保育所関係

保育所及び子育て支援センターの運営状況

8月末現在の保育所及び子育て支援センターの運営状況は、

商工観光課関係

町内観光施設の利用状況

8月末現在の「しゃこたん土産と喰処カムイ番屋」は、6,880万円の売上金額で、7月から8月の間、好天に恵まれた週末が多かった影響等により前年同期比1,156万7千円増（20・2%増）という状況です。

また、「水中展望船」は、2,218万5千円の売上金額で、時化による運行回数減の影響等により前年同期比164万4千円減（6・9%減）という状況です。

神威岬灯台PR推進事業の実施状況

8月22日と23日、神威岬灯台特別参観日イベントと連携して、
①神威岬灯台と第一等不動レンズ展示室の両方参観者267

ふるさと納税寄附金の状況

1. ふるさと納税寄附金の状況

	R 8. 4～R 8. 8 (A)	R 7. 4～R 7. 8 (B)	差引 (A) - (B)
寄附件数	1,672 件	1,906 件	▲ 234 件
寄附金額	31,747,100 円	28,489,000 円	3,258,100 円

2. 返礼品取扱登録事業者数及び返礼品数

	R 8. 8月末現在 (A)	R 7. 8月末現在 (B)	差引 (A) - (B)
事業者数	40 事業者	34 事業者	6 事業者
返礼品数	436 品目	403 品目	33 品目

3. 企業版ふるさと納税寄附金の状況

	R 8. 8月末現在 (A)	R 7. 8月末現在 (B)	差引 (A) - (B)
寄附件数 (申出件数)	0 件 (4 件)	2 件 (2 件)	▲ 2 件 (2 件)
寄附金額 (申出金額)	0 円 (1,900,000 円)	1,100,000 円 (1,100,000 円)	▲ 1,100,000 円 (800,000 円)

町関係施設等の運営状況

【国保診療所】

1. 外来患者数等の状況

時期	外来患者数	1日平均	診療日数
令和8年 8月末現在	延べ1,353人 (前年同期比259人減)	14人 (前年同期比2人減)	94日 (前年同期比6日減)

【保育所】

1. 保育所入所児童数の状況

時期	びくに保育所	みなと保育所
令和8年 8月末現在	16人 (前年同期比4人減)	5人 (前年同期比1人増)

2. 子育て支援センター利用人数の状況

時期	利用者数	1日平均利用
令和8年 8月末現在	延べ234人 (前年同期比36人増)	2.3人 (前年同期比0.4人増)



名へ神威岬灯台キャラクター等
啓発グッズ配布

②神威岬来訪者の動向等を把握するための人流（アンケート）調査
等の取組を行いました。

観光PR活動の実施状況

小樽港での大型クルーズ船乗
船客観光PR活動ほか、8月15
日に、札幌競馬場での物産展等
に参加して観光と物産のPRを
行うなど、観光協会と連携して
本町の魅力発信に努めていま
す。

ゴミ持ち帰り運動

9月2日、町内の団体並びに
小樽開発建設部小樽道路事務所
及び北海道後志総合振興局水産
課など152人の参加をいただ
き、町内各地区の海岸と周辺環
境の美化清掃に取り組み「ク
リーン作戦」を実施しました。
運動に参加いただいた町民並
びに関係機関の職員の皆様に感
謝を申し上げます。

農林水産課関係

農業の概況

畑作物は、好天に恵まれ、ミ
ニトマト、カボチャ、馬鈴薯な
どのほか菜種、小麦などの穀物
類を含む作物全般が概ね順調に
生育しています。

畜産業は、近年と比較し価格
が比較的高値で推移しており、
今後も黒毛和牛の市場の安定し
た需要・価格維持が期待されて
います。

鳥獣被害防止対策の状況

8月末日現在のヒグマ出没情
報は、14件（令和7年同期23件）
で、目撃情報多発地区に捕獲用
檻^{おり}を設置し、これまでに、神岬
町草内で成獣1頭を捕獲しまし
た。

国・道の指定管理鳥獣対策事
業補助制度活用による、三大岬
公園内へのクマ検知システム、
クマ除け鐘等の設置、学校周辺
等における緩衝帯整備草刈り、
鳥獣被害対策用備品（監視カメ
ラ、防護・防弾シールド、刈払
機等）の整備が概ね完了したほ

か、箱わな2基は9月中旬に納入
予定、町民及び児童生徒向けの
クマ学習会は9月7日から15日
まで計5日間全8回を実施中で
す。

引き続き、地元猟友会並びに
余市警察署など関係機関と連携
してパトロールを行うほか、I
P告知や看板設置等により、ヒ
グマの誘引物の適切な自己管理
の励行など町民への注意喚起の
啓発に努めます。

エゾシカによる農業被害防止
等のため、農業者による電気柵
設置と併せ、更なる捕獲体制強
化のため、地元猟友会と農業者
との連携による実施体制等を検
討する意見交換会を8月10日に
開催し、今後の連携を確認しま
した。

分収造林事業の実施状況

婦美団地丸山地区新植施業
（6.5ha）は7月3日、美国団
地の新植施業（3.1ha）は6
月30日、同下刈り施業（12.2
ha）は8月31日に完了したほか、
同団地地拵^{じしちよう}施業（約2.5ha）
は11月末完了予定です。
また、婦美団地六地区基幹作

業道開設工事（延長280m）
は、12月25日を工期に施工中で
す。

また、石狩森林管理署及び森
林整備センターとの森林整備推
進協定に基づく、余別団地搬出
間伐施業（18.3ha）等は明年
3月31日完了予定です。

町有林整備事業の実施状況

令和6年度に伐採・売却した、
婦美町字婦美401番1の町有
林跡地のうち3.8haの地拵・
植栽施業及び同町字大沢280
番2の天然林11.7haの保育間
伐施業は、本年11月の完了を目
指して実施中です。

また、同地拵・植栽施業の隣
接地約0.7haは、今年度『J
Tの森積丹』森林整備計画事業
『森づくりの日』の一環として、
10月18日に植樹体験活動を予定
しています。

漁業の概況

8月末現在の東しゃこたん漁
業協同組合本町管内の水揚げ状
況は、前年に比べエビ、ウニの
水揚げが減少したものの、タ

コ、タラなどの水揚量が増加し、漁獲高では前年同期比1,277万円(2.6%)増の状況で推移しています。

建設課関係

美国川河川改修事業

昨年北海道小樽建設管理部が

施工した左岸東浦流雪溝排水口から下流部の護岸工事が8月20日から着工しており、工事の本格化に向けて10月上旬を目途に住民説明会を予定しています。

建設工事等の発注状況

総契約37件、5億78万円

9月8日現在における建設工事の発注状況は、土木関係7

件、建築関係11件、上下水道関係3件計21件、工事契約金額は4億1,398万5千円です。
委託業務は、土木関係5件、建築関係3件、上下水道関係6件、地籍関係2件計16件、委託契約金額は8,680万3千円で現在実施中です。
工事と委託業務を合わせた総契約件数は37件、総契約金額は

5億78万8千円です。

今後、船淵11番線凍雪害防止工事、茶津トンネル修繕工事、入舸川護岸整備工事、入舸川・日司川他浚渫等維持補修工事、美国流雪溝施設管理委託業務、除排雪委託業務、公営住宅修繕工事の発注を予定しています。

教育行政報告 (要約)



令和8年度全国学力・学習状況調査

本年4月23日に実施された本調査の結果が、このほど文部科学省から送付されました。

今年度、対象者はこれまでと同様に小学校6年生と中学校3年生で、教科については、小学校が国語と算数の2教科、中学校が国語、数学及び英語の3教科において実施されました。

このうち中学校英語については、生徒がICT端末から直接回答を入力するシステム(CBT)により全面实施されたほか、生活習慣や学習環境等についてのアンケートがオンライン形式で行われました。

本町では、小学校3校の6年生が3名、美国中学校3年生7名が調査を受け、小学校の平均正答率は2教科とも全国平均を

下回り、各教科の学習指導要領の延べ10領域では、2領域において平均正答率が全国平均を上回りました。

中学校の国語及び数学の平均正答率については、数学が全国平均を上回り、各教科の学習指導要領の延べ9領域では、5領域において平均正答率が全国平均を上回りました。

また、中学校英語については、昨年度の理科と同様に、異なる条件下で相互比較が可能な学力スコアを算出した結果、全国平均を下回りました。

今後、これらの調査結果を踏まえ、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図るため、ICTを効果的に活用し授業改善を進めながら、望

ましい学習・生活習慣の確立に向け、学校と家庭の連携を深めるなど、児童生徒の学力向上に取り組んでまいります。

「第74回後志PTA研究大会」兼「第37回子育て研修会」積丹大会の開催

目まぐるしく社会環境が変化する中、家庭・学校・地域社会が連携し、未来を担う子どもたちの健全育成を図ることを目的とした研究大会及び研修会が、北海道・後志PTA連合会の主催並びに積丹町PTA連合会(会長・木村恵氏)の主管により、8月30日に町総合文化センターを会場に開催されました。当日は、道内の教育関係機関をはじめ、後志管内各町村の小・



中学校PTA会員、保護者など約200人が参加し、講師として、東京オリンピック陸上女子100mハードル日本代表の寺田明日香氏から、「人生のハードルの楽しみ方」と題した貴重な講演をいただきました。

今後は、本大会の成果をもとに、管内のPTA活動がさらに充実したものとなることを期待するとともに、町教育委員会としましても、引き続きPTA連合会の活動支援に努めてまいります。

第56回積丹町文化祭

今年度は、8月25日に文化団体連絡協議会、老人クラブ連合会、各地区婦人会のほか関係団体で構成する積丹町文化祭実行委員会（実行委員長・河岸悟郎文化団体連絡協議会会長）を開催し、絵画、手芸、陶芸、俳句及び書道等の展示の部は11月1日から3日まで、また、町内小学校、老人クラブ等による芸能発表の部は11月7日に総合文化センターにおいて開催することとして、準備を進めております。

へき地校体験実習

8月31日から9月4日までの5日間、北海道教育大学主催の「へき地校体験実習」が美国小学校で実施され、2名の学生が教育実習に参加しました。

教員志望の学生がへき地・小規模校の教育事情や地域の実情を肌で感じ、少人数指導や地域と連携した教育の在り方を学ぶことができるよう、教職への意欲や幅広い教育実践力を高める取組を行ったところです。

教育環境施設等の整備・充実

B&G海洋センターミーティングルーム及び学校給食センターエアコン整備工事は、8月下旬にそれぞれエアコンの設置が完了したため、使用を開始し、室内環境及び就労環境の改善を図ったところです。

また、各校における児童用・職員用共用ハードディスクの更新に伴う小中学校ICT環境整備事業については、12月25日を納期として実施しております。

審議された案件

報告第1号

専決処分の報告について（損害賠償の額の決定）

庁舎敷地内の車両事故に係る損害賠償の額について、地方自治法第180条第1項の規定により、専決処分したので、同条第2項の規定により報告。

（報告）

報告第2号

第5次積丹町総合計画実施計画の実施状況について

第5次積丹町総合計画（平成24（令和7年度）の第4期実施計画に係る令和7年度実績について、積丹町総合計画条例第4条の規定により報告。

（報告）

報告第3号

令和7年度財政健全化判断比率等の報告について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項（健全化判断比率）及び第22条第1項（資金不足比率）の規定により、監査委員の意見を付して報告。

議案第1号

農業委員会委員の任命について

9月29日任期満了に伴う8人の農業委員会委員の任命について、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定により、議会の同意を求めるもの。

（同意）

議案第2号

積丹町監査委員条例の一部改正について

地方自治法の一部を改正する法律の施行による条例条文中の法引用条項の改正を行うもの。

（原案可決）

議案第3号

積丹町公営企業条例の一部改正について

議案第2号と同趣旨により、改正を行うもの。

（原案可決）

議案第4号

積丹町職員の職務に専念する義務の特例に関する条例の一部改正について

人事院規則の改正施行に伴

令和7年度財政健全化判断比率等審査意見書 (報告第3号・監査委員意見書抜粋)

■健全化判断比率

健全化判断比率の各項において、早期健全化基準を下回っており、健全な状態である。引き続き、将来を見据えた健全な財政運営を図りながら、町民が安全で安心して生活できる町づくりと町勢発展に努力されたい。

指標名	積丹町	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	—	15%	20%
②連結実質赤字比率	—	20%	30%
③実質公債費比率	9.3%	25%	35%
④将来負担比率	8.3%	350%	—

(注) 実質赤字額及び連結実質赤字額がないため、「—」表示しています。

■資金不足比率

会計名	積丹町	経営健全化基準
簡易水道事業会計	—	20%
集落排水事業会計	—	20%

(注) 資金不足を生じていないため、「—」表示しています。

・簡易水道事業会計

経営健全化審査における資金不足は発生していない。したがって、経営健全化基準の20%と比較すると、良好な状態であると認められる。

・集落排水事業会計

経営健全化審査における資金不足は発生していない。したがって、経営健全化基準の20%と比較すると、良好な状態であると認められる。

い、町職員が被害者参加人として裁判所へ出頭する際等の職員の休暇関係規定を整理し、積丹町職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則に委ねるため、改正を行うもの。

(原案可決)

議案第6号

積丹町の区域内の字の区域の

変更について

議案第5号と同趣旨により、

積丹町の区域内に新たに生じた土地の確認について

積丹町の区域内に新たに生じた土地について、字の区域の変更

67万円の減額、前年度繰越金

の議決を求めるもの。

議案第7号

令和8年度積丹町一般会計補

正予算(第5号)

歳入歳出予算の総額に5,0

05万8千円を追加し、歳入

歳出予算の総額をそれぞれ

39億3,170万8千円にする

もの。

歳入は、児童福祉費負担金

67万円の減額、前年度繰越金

(原案可決)

1,912万8千円、緊急防災・

減災事業債610万円、北海道

市町村振興基金長期貸付金2,

550万円の増。

歳出は、一般管理費(令

和8年熊本地震災害義援金)

100万円、庁舎等管理費

(庁舎空調設備整備工事)3,

400万円、災害対策費(克雪

管理センター改修・実施設計委

託料)610万円、漁港管理費

(漁船上架施設改修事業補助金)

192万5千円、過年度過誤納

還付金179万円などの増額。

(原案可決)

議案第8号

令和7年度積丹町一般会計決

算の認定について

○請願人

議案第9号

令和7年度積丹町国民健康保

険事業特別会計決算の認定につ

いて

議案第10号

令和7年度積丹町介護福祉

サービス事業特別会計決算の認

定について

○紹介議員

・田村雄一

・逢坂節子

議案第11号

令和7年度積丹町後期高齢者

医療特別会計決算の認定につ

て

議案第12号

令和7年度積丹町簡易水道事

業会計決算の認定について

(議案第8号から議案第13号

いずれも認定)

議案第13号

令和7年度積丹町集落排水事

業会計剰余金の処分及び決算の

認定について

(原案可決及び認定)

請願第1号

有害鳥獣駆除に関する請願書

○請願人

・野塚町自治会長 高野善文

・丸山町自治会長 海田 満

・婦美町自治会長 入江一寿

・ファームかずと代表取締役

竹内寿斗

・積丹ハンターズクラブ代表

原田聖治

○紹介議員

・田村雄一

・逢坂節子

(採 択)

総合文化センター

『図書コーナー』に新刊図書が入りました！

小 説 等

- イン・ザ・メガチャーチ ● 熟柿 ● PRIZE ● エピクロスの処方箋 ● 暁星
- 殺し屋の営業術 ● ありか ● 探偵小石は恋しない ● さよならジャバウオック
- 失われた貌 ● 空、はてしない青（上・下） ● ハヤカワ・ミステリ文庫ハウスメイド
- ハヤカワ・ミステリ文庫ハウスメイド2 死を招く秘密 ● ジェイムズ
- 角川文庫 旅の短篇集 春夏 ● 角川文庫 旅の短篇集 秋冬 ● 時の家 ● 叫び
- 世界99（上・下） ● HARTACOMIX 本なら売るほど（1〜3）
- 謎の香りはパン屋から ● 天国での暮らしはどうですか
- 言語化するための小説思考 ● カフェーの帰り道
- 創元推理文庫 夜明けまでに誰かが



社会・趣味等

- 旅と歴史好きのためのご当地グルメ誕生の秘密
- もしも世界に法律がなかったら―「六法」の超基本がわかる物語
- おとなの健康ととのえレシピ―加齢に負けない体をつくる料理
- 「中華可楽飯店」の蒸し料理 ● お菓子の手みやげ帖
- 僕には鳥の言葉がわかる

児童書・絵 本

- ある星の汽車 ● だろぼうジャンボリ ● くも ● まてないの
- みえないおしごと ● 超チヨウ図鑑 ● ポケモン生態図鑑
- 大人も知らないみものまわりの謎大全 ● 大ピンチずかん（3）
- ほしぞらのたからもの ● MOEのえほん ニンジンジン
- まよなかのゆうえんち ● まどからびよこつ！
- まねっこだいすき ぞうぞうぞう ● ほうれんそうカレーききいっぱつ！



本のリクエストもお待ちしております！

図書コーナーに設置している「図書リクエストカード」へ読みたい本を記入し、ポストへ入れてください。

〈問合わせ先〉 積丹町教育委員会 生涯学習課（B&G海洋センター） TEL 01351-4413260

北後志消防組合積丹支署 ― 消防ニュース ―

日頃から「防災」の意識を！

自主防災講習を開講

8月20日に大覚寺（美国町）で開かれた防災講習に32名が参加し、防災意識を高めました。

参加者は、消防職員から近年の多様な防災の取り組み事例の紹介や説明を受けたのち、実際に避難所で使用する段ボールベッドを組み立てました。

消防隊員による熱中症の予防方法の講話や、AEDを用いた心肺蘇生法の実演もあり、参加者は、改めて防災に関心を持ち、日頃から備える大切さを学びました。



大規模災害はいつ起きるかわかりません。災害は、甚大な被害を及ぼす一方で、ライフラインや道路の

■積丹支署各種出動状況

令和8年8月31日時点（単位：件）

	火災	救急	救助	その他
R 8. 8月	0	17	3	5
R 8年累計 (1～8月)	4	80	8	30
R 7年	3	123	5	32
R 6年	0	124	13	29

※その他には火災・救急・救助以外の消防車が出動した件数が含まれます。

《出動件数は、他町村への応援出動も含みます》



助・共助の連携が重要です。

日々の生活の中で『防災』に対してほんの少しだけ意識を向けていただき、心構えや準備を心掛けて過ごしましょう。

まちの日記帳



神威岬灯台の魅力と迫力を体感！

神威岬灯台「灯台オープンデー」

第1管区海上保安本部(小樽市)から指定を受けた航路標識協力団体「実のなる杜推進協議会」(岩井宏文会長・町内外事業者8社)の構成団体が今年2回目となる神威岬灯台内部の一般公開を2日間行いました。同団体の構成団体関係者3名がガイド等を務め、灯台の役割や歴史を説明しました。神威岬灯台でのガイドツアーには、延べ327名が参観。

また、神威岬灯台と第一等不動レンズ展示室どちらも参観した267名に、町の神威岬PR推進事業の一環で神威岬灯台キャラクターが描かれたグッズを配布し、好評でした。

8/22

8/23



未来を担う子どもの健全育成を図る

「後志PTA研究大会 兼 子育て研修会」

家庭・学校・地域社会が連携し、未来を担う子どもたちの健全育成を図ることを目的とした「第74回後志PTA研究大会」兼「第37回子育て研修会」(北海道・後志PTA連合会主催、積丹町PTA連合会主管)が、町総合文化センター1階交流大ホールで開催されました。

後志管内の教育関係機関のほか、各町村の小・中学校PTA会員や小学5年生以上の児童生徒など約200人が参加。**東京オリンピック陸上女子100mハードル日本代表・寺田明日香氏**が「人生のハードルの楽しみ方」と題し講演を行い、参加者の心に深い感動を刻みました。

8/30

講師を務めた東京オリンピック

陸上女子100mハードル

てらだ あすか
日本代表 寺田 明日香さん



地域で取り組む自助・共助

日司・余別小「防災教室」

余別自治会自主防災チーム「避難訓練」

「防災の日」当日に町内各地で防災教室や避難訓練に取り組み、「もしも」に備えました。

日司小学校の児童は、後志総合振興局危機対策室職員から原子力災害の説明と避難対応を学びました。

余別小学校の児童は、町総務課防災担当職員から津波被害の危険性や避難などを学んだ後、実際に段ボールバットの組み立てを体験しました。午後は、地域住民と一緒にヘルメットやライフジャケットを着用し避難場所の双源寺に総勢30名が無事避難できました。

9/1



美しい景勝地・積丹町を後世につなぐ ゴミ持ち帰り運動「クリーン作戦」

道内有数の観光地・積丹町の繁忙シーズンも落ち着き、町民の皆さんや町職員、国・道関係機関から152人が参集し、町内各地区の海岸線で清掃活動を実施しました。

観光トイレの維持費やポイ捨てゴミの収集経費など海岸線を中心とした美化清掃費の町負担額は、年間2,200万円を超えています。42kmの海岸線清掃活動を通じて、地域住民と観光客に環境美化意識の高揚を求め、観光客等のごみの減量化や不法投棄の未然防止により、「美しい景勝地・積丹町」の取り組みは続きます。

9/2



笑顔あふれる秋の催し

「ゆうるり秋祭り」

地域密着型特別養護老人ホーム「ゆうるり」（社会福祉法人よいち福祉会）主催で、施設内と駐車場を会場に「ゆうるり秋祭り」が開催されました。

施設内では、町内外の飲食店事業者の出店、お手玉投げやボーリングができるブースが設けられ、入居者は家族と一緒に食事と遊びを楽しみました。

駐車場では、正調鯉場音頭の披露のほか太鼓や伝統演舞、最後は太鼓の生演奏にあわせてソーラン節で踊る盆踊りに施設入居者と家族、観覧者は一緒に大きな輪を作って踊り、楽しいひと時を過ごしました。

9/6



鍵盤ハーモニカで共演！

「小学校芸術鑑賞会 兼 町民文化講演会」

美国小学校で「小学校芸術鑑賞会兼町民文化講演会」が開催され、町内小学生や教員、一般参加の町民総勢約70名が参加しました。

今回は、北海道ケンハモ団を迎え、「MUSICのすすめ！みんなが持っている鍵盤ハーモニカで素敵な音楽を」をテーマに、観覧者と演者が一緒に音を奏でたり、普段目にすることがない楽器の演奏を楽しみました。

また、小学生が鍵盤ハーモニカを使って演者と共演することで一体感が増し、終始笑顔が絶えない公演でした。

9/9



災害時に役立つ 「早期注意情報」と「時系列情報」

気象庁では、「早期注意情報（警報級の可能性）」を毎日3回（05時、11時、17時）、「時系列情報（明日までの警報等の見通し）」を毎日4回（05時、11時、17時、23時）、定時に発表しています。

「早期注意情報（警報級の可能性）」は、5日先までに警報が発表される可能性を「高」・「中」の2段階でお知らせするもので、数日前からの事前の備えに役立ちます。

「時系列情報（明日までの警報等の見通し）」では、「いつ頃から雨が強くなるか」「いつ頃災害の危険度が高まるか」を事前に知ることができます。

日頃からこれらの情報を気象庁ホームページで確認し、いざというときの迅速な避難行動につなげましょう。

情報発表例

石狩・空知・後志地方の早期注意情報（警報級の可能性）

2026年xx月xx日11時 札幌管区気象台 発表

石狩地方では、25日までの期間内に、大雨、土砂災害を発表する可能性が高い。今後の情報に留意。

空知地方では、25日までの期間内に、大雨、土砂災害を発表する可能性が高い。今後の情報に留意。

後志地方では、25日までの期間に「高」及び「中」はない。今後の情報に留意。

北海道石狩地方	(xx-1) 日		(xx) 日				(xx+1) 日		(xx+2) 日	(xx+3) 日
警報級の可能性	12-18	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-06	06-12		
大雨	—	—	[中]	[高]	[中]	—	—	—	—	—
土砂災害	—	—	[高]	[高]	[高]	[中]	—	—	—	—
暴風（雪）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
波浪	—	—	—	—	—	—	—	—	[中]	[中]
高潮	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

スマートフォンでも確認できます



▲早期注意情報



▲時系列情報

石狩・空知・後志地方の時系列情報（明日までの警報等の見通し）

2026年xx月xx日11時00分発表

北海道石狩地方	地域	23 日				24 日								
警報級の可能性		12-15	15-18	18-21	21-24	00-03	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24	
1 時間最大雨量		20	20	20	30	50	70	70						
24 時間最大雨量		300												
						150								
大雨							注意	警戒	警戒	注意	注意			
土砂災害		注意	注意	注意	注意	注意	警戒	危険	危険	危険	危険	注意	注意	
強風	陸上	8	8	6	6	6	6	6	6	5	4	3	2	
	海上	12	12	10	10	10	10	10	10	10	10	10		
6 時間最大降雪量		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

予測されている。

避難場所や備えを

(xx) 日の明け方には、警報発表が予測されている。今日のうちに、避難場所や備えを確認しておこう。

札幌管区気象台 地域防災推進課

家庭で暮らせない子供の支援を必要としています

さまざまな事情により家庭で暮らせない子どもたちは、全国で約42,000人います。こうした子どもを自分の家庭に迎え入れて育てる方を「里親」と言います。

子どもの養育には家庭的環境が望ましいと言われており、ここ数十年で里親に預けられている子どもの数は約2倍に増加しています。

しかし、中央児童相談所管内（石狩管内、後志管内）では里親さんが多い地域と少ない地域があるため、管内各地に里親さんが増えることを目指しています。

「里親」は特別な方しかねないわけではなく、研修を受けた普通の家庭のお父さん、お母さんたちです。里親さんに養育をお願いする子どもは、年齢や期間な

どさまざまですが、里親さんのお仕事の状況やご家庭の事情、経験年数などを踏まえて、里親さんにとって受け入れ可能な子どもをお願いしています。

里親として子どもを預かった場合は、生活費や医療費、教育費などが必要に応じて支給されます。

里親の種類には、一定期間子どもを預かる「養育里親」のほか、養子縁組前提の「養子縁組里親」、両親の死亡や失踪、拘留、入院等により祖父母等の親族が子どもを養育する「親族里親」もあります。

ぜひ里親として家庭で生活できない子どもたちの養育を担ってみませんか。

【問い合わせ先】北海道中央児童相談所 TEL 011-631-0301

わが家の
めんこちゃん

ほんま
本間
(10月15日生・美国町)

ゆづき
優月ちゃん



家中動き回ったり、音の出るおもちゃで遊んでいます。
じいじ・ばあば、いとこの莓生ちゃん・怜生くんに遊んでもらうのが大好きです！

優しく元気で丈夫に育ってほしいです。
(智哉さん・亜希さん)

- 各種自衛官等を募集します
- 防衛大学校（一般）
- ◆応募資格…18歳以上21歳未満
 - ◆受験期間…10月15日
 - ◆試験内容…筆記試験、口述試験、身体検査等
 - ◆一般曹候補生、2等陸・海・空士
 - ◆応募資格…18～33歳未満
 - ◆受付期間…お問合わせください。

information
おしらせ

- 高等学校
- ◆応募資格…15歳以上17歳未満
 - ◆受験期間…10月1日～11月27日
 - ◆試験内容…筆記試験、口述試験、身体検査等
- 詳しくは、小樽地域事務所までご連絡ください。その他詳しい内容もお問合わせください。
- 【問合わせ先】
自衛隊札幌地方協力本部小樽地域事務所
TEL 0134-2215521
- 無料法律相談所開設
- 次のとおり無料法律相談所を開設します。
- ◆日時 10月21日(水)
午後1時～午後4時
 - ◆定員 6人

【申込・問合わせ先】

余市町役場総務課

TEL 0135-212112

※ご利用される方は、事前に申し込みが必要となります。

10月は「不正軽油防止強化月間」です

「不正軽油」とは、ディーゼル車の燃料として使用される軽油に、脱税を目的として灯油や重油などを混ぜ、軽油と偽り販売、使用されているものです。

こうした「不正軽油」の製造・販売・消費は脱税行為であるとともに、環境汚染やエンジントラブルなどの原因ともなる犯罪行為です。

このため道では、10月を「不正軽油防止強化月間」とし、不正軽油撲滅の取り組みを強化します。

「不審な施設にタンクローリーが出入りしている」、「灯油や重油を自動車の燃料として使用している」など、不正軽油に関する情報がありましたら次のところまでご連絡ください。

【問合わせ先】

不正軽油 110番（通話料無料）

0800-8002110

もしくは小樽道税事務所課税課

TEL 0134-2319492

まちづくり活動支援事業補助金

令和8年度第2次募集：2団体2事業へ交付決定

令和8年度第2次募集に2団体2事業の応募があり、8月26日に事業選定委員会(鎌田淳史委員長・委員7名)が開かれ、2団体2事業へ計93万5千円の補助金の交付が決定しました。

○地域活動支援事業(ソフト系事業)

No.	事業名 【申請団体名】	事業概要	補助金要望額 (交付決定額)
1	積丹町マスコットキャラクター『うにどん』着ぐるみ2体目製作事業 【一般社団法人積丹観光協会 会長 佐藤 勝次】	マスコットキャラクター「うにどん」の2体目となる着ぐるみを製作し、複数イベントの同時出演や耐用年数の延伸を図るとともに、キャラクター露出機会の増加による観光振興・地域活性化を図る。	500,000円 (500,000円)
2	積丹町ぶらりイベント事業 【積丹飲食店組合 組合長 菅野 拓郎】	積丹飲食店組合加盟店で利用できるプレミアム付き飲食チケットを販売し、町の活性化に繋げる。	435,000円 (435,000円)

北海道防災航空隊・北後志消防組合積丹支署・積丹消防団
合同訓練を実施します

◆日時 11月4日(水)
午前10時～正午

◆場所 美国中学校グラウンド
野外スポーツ林スキー場

※美国町上空をヘリコプターが飛行します。特に、訓練場所周辺では騒音や風が発生しますが、町民の皆さまのご理解ご協力をお願いします。

9月1日から10月31日までは

「秋さけ密漁防止月間」です

今年も秋さけの来遊期を迎

え、この時期における密漁事犯は関係機関の努力にもかかわらず、依然として発生しています。

このため道では、例年同様、9月～10月の2ヶ月間、密漁防止のため啓発活動と、取締機関や民間団体等と連携しながら、巡回パトロールや指導取締り等の活動を行っています。

秋さけ資源の保護と密漁の撲滅に向けた取り組みに御理解・御協力をお願いします。

【問合わせ先】

後志総合振興局産業振興部水産課

TEL 0136-2311394

10月のこよみ

3(土)	●美国中学校学校祭
7(水)	●リフレッシュ学級「視察研修」
10(土)	●余別小学校学芸会
13(火)	●第42回町内ゲートボール大会
14(水)	●リフレッシュ学級・町民文化教室「スマホ&情報アプリ教室」

17(土)	●美国小学校学習発表会
18(日)	●2026JTの森積丹「森づくりの日」
21(水)	●乳幼児健診
24(土)	●体験教室「まちの文化を楽しく学ぼう!にしん場体験教室」
25(日)	●日司小学校学芸会
31(土)	●積丹町町制施行70周年記念事業 竹谷隆之氏 記念講演会「漁師で猟師の家に生まれましたが、継げませんでした。」

文芸だより

ー 10月の俳句ー
(美国踏青俳句会)

十六夜や草の中より猫の声
潮の香の村人集ふ敬老会
駆足で何処へ行くのか秋の雲
秋風に背そむけ遊ぶ鹿の群れ
生家を守る仏壇一つ秋彼岸
テント無し狐三匹砂遊び

藤原 わ子
戸来 和子
河岸 悟郎
菊谷 知子
山崎美枝子
福井 新一

【菊谷知子・鑑賞】
通勤時間は20分
程度だが、鹿をは
じめヤマバト、鷹、
狐、狸、アライグ
マなどが通勤路に
現れる。今日は、
誰と会えるかわク
ワクドキの朝
の楽しみである。

善意に感謝します

社会福祉法人 積丹町社会福祉協議会

片野温子様 (美国町)

30,000円

交通安全はみんなの願い

(ゼロ)
死亡交通事故 0 の日

2,643 日達成

(令和8年9月1日現在)

ふるさと納税の状況

全国の皆さま
ご協力ありがとうございました

《令和8年8月31日現在》

1,672件 31,747,100円

+ 10月の余市管内休日当番病院等 +

診療時間：午前9時～午後5時

日(曜日)	医療機関名	住所	電話番号
4日(日)	森内科胃腸科医院	仁木町北町	32-3455
11日(日)	よいち整形外科クリニック	余市町大川町	48-5000
12日(月)	脳神経外科よいち刃風クリニック	余市町大川町	21-5566
18日(日)	わたなべ内科医院	余市町大川町	22-3989
25日(日)	北郷耳鼻咽喉科医院	余市町大川町	23-5533

※受診される方は、あらかじめ病院等に電話確認をお願いします。

日本年金機構からのお知らせ

年金事務所では、年金についての予約相談を実施しています。
ご予約の際は、基礎年金番号のわかる年金手帳や年金証書などを
ご準備のうえ、お問い合わせください。

【問い合わせ先】 日本年金機構ねんきんダイヤル TEL 0570-05-4890

積丹町スマートフォンアプリ 「しゃこたん地域情報」

IP告知端末と同じ
配信情報がスマートフォンから「いつでも」
「どこでも」確認でき
ます。



こちらから
ダウンロード

広報しゃこたんのアプリ 配信を始めました!

スマートフォンア
プリ「マチイロ」で
は、広報しゃこたん
のカラー版を読むこ
とができます。



こちらから
ダウンロード

積丹町公式LINE アカウントできました!

メニューの『AI
チャットボット』か
らの問い合わせで、
閉庁日や勤務時間外
も回答しています。



こちらから
ぜひ友達登録

人のうごき

世帯数 / 945世帯 (±0)
人口 / 1,586人 (-3)
男 / 739人 (-2)
女 / 847人 (-1)

●転入 / 3人(-1) ●転出 / 5人(-1)

●出生 / 1人(+1) ●死亡 / 2人(-3)

令和8年8月31日現在、()内は前月比

山野 和子 67歳 日司町

おくやみ(死亡)

岡本 優海 愛夏 花樹 美国町

なまえ おとうさん おかあさん ところ

ここにちはよろしく(出生)

慶弔録